

令和6年全日本柔道選手権大会新潟県予選会
令和6年皇后盃全日本女子柔道選手権大会新潟県予選会

要 項

- 1 主 催 新潟県柔道連盟
- 2 主 管 新潟県柔道連盟強化委員会・同連盟事務局
- 3 日 時 令和5年12月17日(日)開場 午前8時 受付 午前8時30分 開会 午前9時30分
- 4 会 場 新潟市鳥屋野総合体育館 武道館(新潟市中央区神道寺南2-3-46 tel 025-241-4600)
- 5 参加資格 (1) 選手は日本国籍を有し、全日本柔道連盟に登録していること。
(2) 選手は新潟県に居住、勤務、在学のいずれかに該当する者であること。
(3) 女子選手は大会当日、中学2年生以上の者(令和6年皇后杯全日本女子柔道選手権大会当日において中学2年生以上の者)であること。
- 6 競技種別 男子個人及び女子個人
- 7 試合方法 体重無差別とし、試合はトーナメント戦またはリーグ戦で行う。
- 8 審判規程 (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び本大会申し合わせ事項による。
(2) 試合時間 男子、女子とも4分間とし、時間内にスコアによる差がない場合は、ゴールデンスコア方式による延長戦を行い、勝敗を決する。
(3) スコアは「一本」「技あり」「有効」の3種類とし、「技あり」が2つで合せ技「一本」とする。抑え込みの時間は20秒で「一本」、15秒以上で「技あり」、10秒以上で「有効」とする。
(4) 参加選手は、背部に所属名と苗字(姓)を明示したゼッケンを縫い付けること。
(5) 試合者は、下記規格の白柔道衣を着用すること。
ア 柔道衣について
全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣を着用すること。
※詳細は、全柔連HP「全日本柔道連盟主催大会における白柔道衣(JU番号)・青道衣(JUB番号)の適用について」を参照すること。
イ 帯について
国際柔道連盟公認マークまたは全柔連認証番号ラベル(“JU”と4桁の数字が入ったラベル)がついている帯を着用すること。(女子の黒帯は、白線の入っていない帯を使用すること。)
ウ 柔道衣の大きさ又は規格が規定に合わない場合は、出場を認めない。(主催者は予備の柔道衣を準備しない。)
- 9 表 彰 第1位から第3位まで表彰する。
- 10 参加申込 (1) **申込締切 令和5年12月6日(水)必着**
(2) **申込方法 所定の申込様式に必要事項を記入し申し込むこと。**
なお、**大会事務局が申込みを受理した際は、申込み責任者宛に結果連絡いたします。申込み手続きを済ませながら、大会事務局から連絡が無い場合は、以下申込先にお問い合わせください。**
(3) 参加費用 選手1名につき 1,500円(大会当日、受付時に徴収する。)
(4) **申込先【郵 送】〒950-8553 新潟市中央区新光町4-1 新潟県警察本部教養課(事務局)新潟県柔道連盟強化委員会 熊倉匠 宛 電話 025(285)0110 内線 2732**
【メール】tak3i@yahoo.co.jp ※可能な限りメールでお申込みください。
- 11 組合せ 新潟県柔道連盟強化委員会が行う。
- 12 上位大会 以下の選手を令和6年3月3日(日)長野県で開催される令和6年北信越柔道選手権大会の本県代表選手とする。
(1) 男子 (3名が出場権獲得)
ア 推薦選手
星野太駆選手(新潟県警察) ※令和5年全日本柔道選手権大会出場
イ 本大会上位2名の者
(2) 女子 (3名が出場権獲得)

本大会上位3名の者

- 13 国体候補
選手選考 令和6年北信越柔道選手権大会及び同女子柔道選手権大会において上位入賞した選手を、
令和6年北信越国民体育大会柔道競技成年男子種別及び第78回国民体育大会柔道競技女子種別の代表候補選手とする。
- 14 保 險 等 (1) 主催者が参加者全員に対して傷害保険の加入手続きを行う。
傷害保険請求に関しては、所属団体の担当者が直接保険会社に請求を行うこと。
(2) 競技中の応急処置は主催者側で行い、当連盟が加入する傷害保険の範囲内で責任を負う。